二人長矢衛

特別
へ13
4432

へ13
4432

巻たてのもゝけ髪ハ雛閣のごとく皇孫猶玄
捲羽織ハ開襟樓の塗桶に似たり二ツ印籠ひゝつまへ誰
ゝ鞆乃丹前風爐元吉原ゝゝ四の代貫編笠五ゝ土
堤ハ町馬ゝ通ゝむゝゝ何浪速堺の投節も吾嬬詭
の土手節也ゝゝやゝゝ杜若江戸ゝゝ紀の濃紫ゝゝ
ゝてる色場ハ鳶と鷹ゝる比翼塚後日話をかくゝ
敵討二人長兵衛と題ゝゝ仍ゝ愚案乃如し。

享和四年甲子上月

正ゝハ蓑笠隱居

著作堂馬琴識

勇立忘衰不元
佐之山
退上
酒二樽

排諧
歳時記

鉢巻
世話
毎地
平相頂
創高帽

曲亭馬琴戯作

作者曰

月氷奇縁 馬琴作

全部五冊